

9月中の人口のうごき

世帯数	8,901世帯
総人口	39,843人
男	20,023人
女	19,819人
出生	127人
死亡	6人
転入	102人
転出	87人
男女計	39人
	50人
	8人
	129人
	186人

# るもい

発行所 留萌市役所  
電話代 270番  
編集人 井利恵  
総務課長 寺井利恵  
留萌市三丁目  
印刷所 金子印刷所  
(毎月1回 1日発行)



## 不幸な子に愛の手を

昭和二十二年に児童福祉法が施行されてから、もう今年で十二年にもなります。この法律で生れた、里親や養親(保護受託者とも云います)の制度も、今では全国で、その登録された里親の数は一万八千人(留萌市内では十四人)にのぼり、この方達の温かい家庭に、引きとられた不幸な子供の数も九千五百人(市内では五人)と云う大きな効果をあげました。

国では児童福祉審議会を都道府県や指定都市にもうけ、児童福祉司や児童委員の制度をもうけ、児童相談所を置いて、児童の不良化を防ぐことや、不健全な子供の保護につとめており、その結果、保育所、母子寮、養護院、ろくろあし施設、養護施設などを、つぎつぎに

## 里親と職親を求める運動月間

### 不幸な子に愛の手を!!

—十月一日から三十一日まで—

前回は通知致しました、秋の大掃除巡視日はその後連日雨天のため実施戸数も少いと思われ、左記日程に変更致しましたのでお知らせ致します。

巡視月日	区	域
10月12日	大町、港町	
13日	見晴町、沖見町	
14日	本町、明元町	
15日	幸町、壽町	
16日	宮園町、錦町	
17日	旭町、末広町	
19日	開運町、栄町	
20日	元町、船場町	
21日	南町、千島町	
22日	五十嵐町、花園町、住之江町	

### 引揚者給付金 あと七ヶ月で駄目

昭和三十三年八月から引揚者給付金の取扱が行なわれてきたが、来年の五月十五日で時効となり、まだ請求されていない方が、なるべく早く手続きをしてお下され。

引揚証明書や外地居住の物証がないために請求出来ない方、又は請求書類が不明で、手続きされていない方は、戸籍簿(抄)本とその他参考になる資料をお持ちになつて、市福祉事務所にお出下され。

### 秋の大掃除の 巡視日程を変更しました

実施場所	期日	時間
大町、港町	十月十六日	九時三十分から三時まで
本町、明元町、錦町	十七日	
幸町、宮園町	十九日	
壽町、沖見町	二十日	
開運町、旭町	二十一日	
栄町、末広町、花園町	二十二日	
元町、船場町、春日町	二十三日	
南町、千島町、五十嵐町、高砂町	二十四日	



### 赤い羽根 共同募金

10月1日～31日

たすけあいの心を倍に 募金目標額 六十万円

ことしもまた赤い羽根共同募金が今月一杯行われます。この運動は、この世の中に不幸な人が一人もいない明るい幸福な社会をつくること、このためには、国民みんなが心からお互いたすけあひ温かい手をさしのべて行かねばなりません。

わたしも君にもできる 「たすけあひ」

赤い羽根共同募金は、今留萌市内には生活保護をうけている家庭が二六五戸もあり、その扶助費は昨年中に三千五百余万円に上りましたが、ことしは大和炭酸の閉山などもあつてまだこの不幸な人達がふえるのではないかと心配されています。どうぞ、この運動にご協力下さい。

募金目標額

- 1、街頭募金 九万円
- 2、戸別募金 四十五万円
- 3、催しものの収益 その他 六万円

写真は市長も一役買った街頭募金のコマ

お年よりには 老齢福祉年金  
母子世帯には 母子福祉年金

九月一日より受付中(市役所 福祉事務所)

身体障害者には 障害福祉年金

申請は早く!

### 納期が... 近づきました!!

市民税 第二期分

十月一日～十月三十一日

眞實の記事に、世論がこだまする 「新聞週刊語」

### 十月のこよみ

一日	赤い羽根共同募金はじまる。
四日	国民健康保険事業振興週間はじまる。
十日	統計記念日
十四日	新聞週間はじまる。
十五日	里親デー
二十三日	眼の愛護デー
二十五日	電気通信記念日
二十七日	結核予防週間はじまる。